

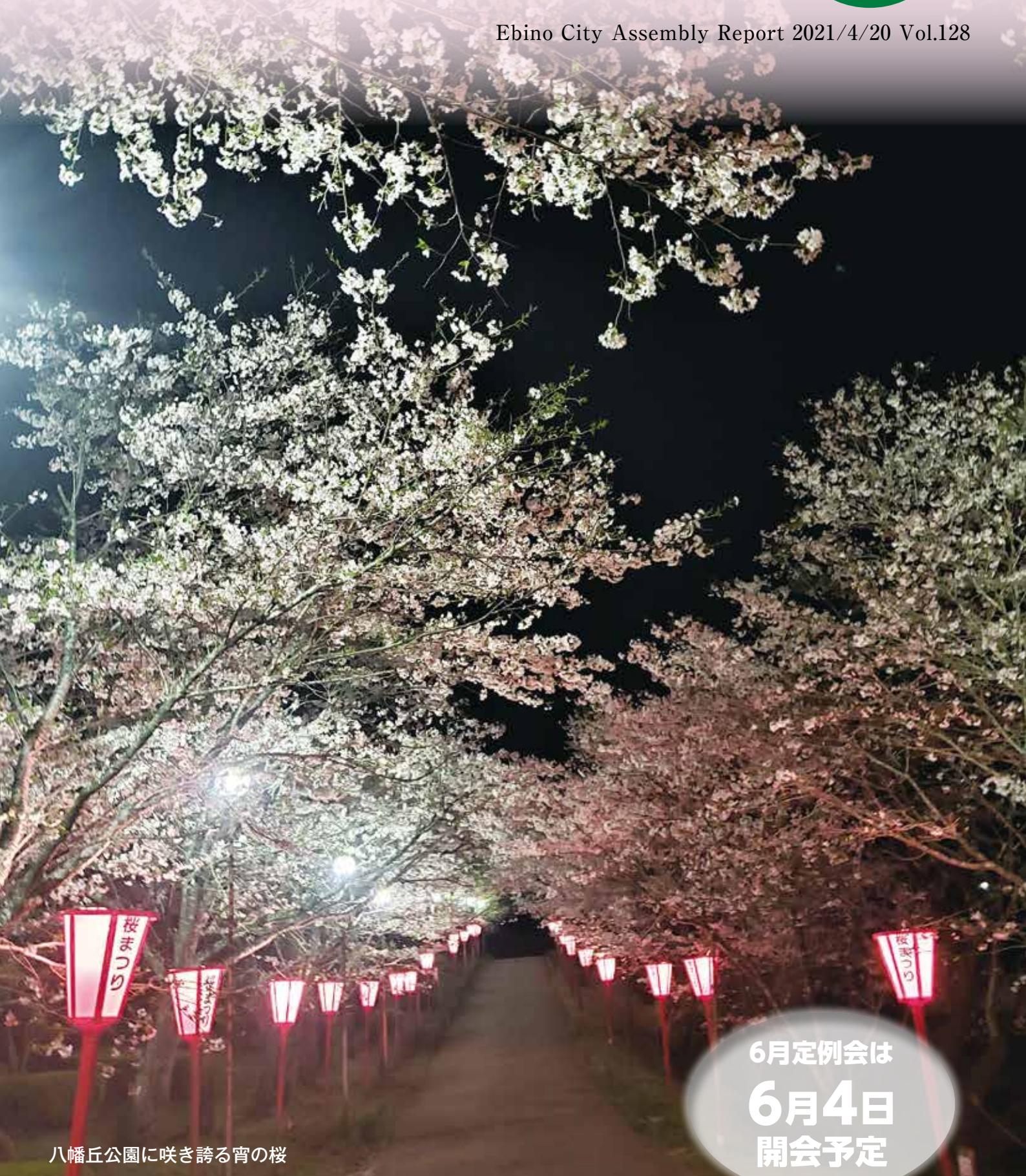
# えびの

# 市議会 だより

第128号

令和3年4月20日

Ebino City Assembly Report 2021/4/20 Vol.128



八幡丘公園に咲き誇る宵の桜

6月定例会は

**6月4日**

開会予定

編集／議会広報特別委員会

発行／えびの市議会



# 当初予算です

**一般会計当初予算 139億7,800万円**

**出**



## 子育てに関すること

- **こども宅食運営事業補助金**……………**413千円**  
支援が必要な家庭に定期的に食材等を届けるものです。
- **障がい児教育・保育施設環境改善事業補助**…**2,000千円**  
施設などが障がい児を受け入れる際に行うバリアフリー化などの改修に要する経費の一部を補助するものです。
- **児童扶養手当**……………**1,710千円**  
対象となる多子世帯等へ市独自に児童扶養手当を支給するものです。

## 教育に関すること

- **ICT支援員派遣事業** ……………**5,992千円**  
学校での授業支援、研修会等の実施にあたるICT支援員派遣に係るものです。
- **真幸中学校プール改修事業** ……………**18,232千円**  
老朽化した真幸中学校のプール改修を行うものです。
- **永山運動公園整備事業**……………**328,646千円**  
永山運動公園（拡張部分）の整備等を行うものです。

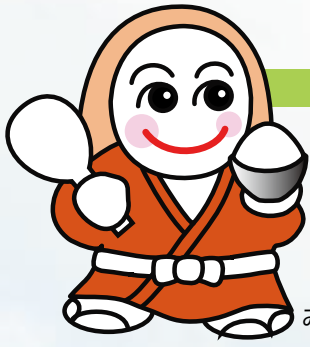


## 【ちょっと気になる予算】

- **ホームページリニューアル事業** ……………**17,342千円**  
市ホームページのリニューアルを行うものです。
- **危険空家除却補助金**……………**1,500千円**  
危険空家の除却に要する費用の一部を補助するものです。







みなほちゃん

# 令和3年度

## 歳

### 農業に関すること

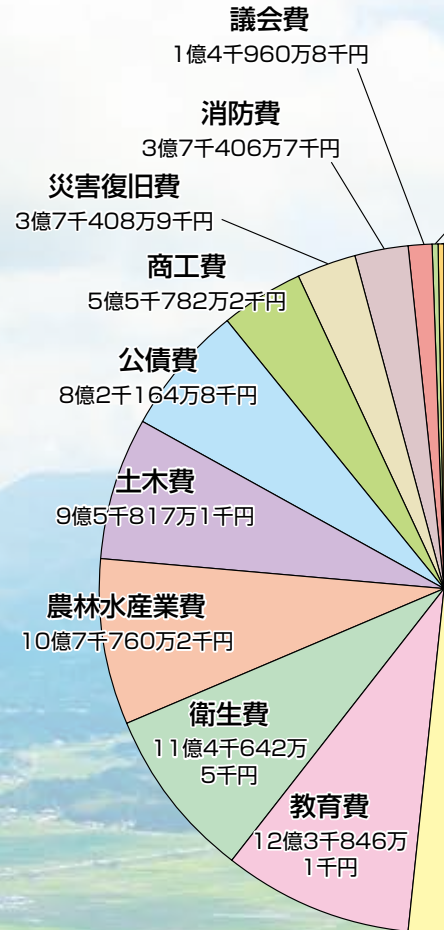
- **えびの産種雄牛作出基礎雌牛確保奨励事業…1,250千円**  
基礎雌牛となる高能力雌子牛を確保するものです。
- **スマート農業推進事業補助金…6,000千円**  
人工知能やIoT、ロボットなどの技術を導入する経営体を支援しスマート農業を推進するものです。
- **えびの米ブランド向上対策事業補助金…700千円**  
えびの米のブランド力を向上させ消費拡大を図るものです。

### 観光・商工に関すること

- **小規模事業者持続化支援事業補助金…15,000千円**  
店舗等の改修・改築や設備等の改修・購入、販路拡大に要する経費の一部を補助するものです。
- **地域おこし企業人交流プログラム事業…5,079千円**  
ANAグループ人材派出事業により地域おこし協力隊員事業に取り組むものです。
- **キャンプ村浴場施設改修事業…64,035千円**  
キャンプ村浴場施設の改修工事を行うものです。

### 防災に関すること

- **戸別受信機設置事業…5,107千円**  
無線放送難聴地域に戸別受信機の設置を行うものです。
- **防災情報伝達手段検討調査事業…5,280千円**  
災害時における最適な情報伝達手段について比較・分析・検討を行うものです。



# 総務教育 常任委員会 報告

3月定例会で当委員会に付託されました7議案について審査を行いました。審査の結果、全会一致で原案のとおり決まりました。

## 議案第4号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

本議案は、他の地域と比較して交通条件や自然的な地形条件が不利な山間地で、「辺地に係る公共的施設の総合整備のための特別措置法」の要件を満たす新田地区において、新たに令和3年度から7年度までの5か年間の総合整備計画を定めるものです。対象は、市道西長江浦演習場線で、本線は集落間を連絡する生活道路でもあり、幅員が狭く、近年の農業機械の大型化に伴い離合等が困難であるなど早急な道路整備が必要であるため実施するものです。

## 議案第6号 えびの市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

本議案は、市立病院の医師について、現在4名のうち1名の医師の定年延長に伴う、給料表の改正であります。医師確保については以前から鋭意努めているが、新た

な医師が確保できない中、現在の救急医療体制を確保するために、運営上の勤務体制、他の医師への影響等を考慮して、定年延長をお願いしたものです。

## 議案第12号 えびの市消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部改正について

本議案は、ここ数年、消防団員数が定数を下回る状況が続いており、消防力の低下が懸念されているが、その対策として国なども推奨している制度で、消防力の補完という事で、支援団員を位置づけたものです。

## Q 報酬の年額5千円について、検討する考えはあるか。退職金や処遇はどうなるか。

A 報酬については運用していく中で制度への支障や見直し等があれば検討していく。退職金については、正規団員で、入団5年以上経過した方へ退職

報償金を支給しているが、支援団員も同じ取り扱いとなる。処遇については火災時などだけの出勤という取り扱いになる。

## 議案第21号 令和2年度えびの市病院事業会計予算の補正について

新型コロナウイルスの關係で患者の受診控えが大きく影響して、補正予算については医療収益が上からず、これまでにない減額予算となりました。

## Q 職員給与費が昨年よりも増えているか

A 職員が1名増員していることと、新型コロナウイルス感染症への対応経費として時間外勤務手当等の人件費が大幅に増額している。

## Q 病院経営の観点から、午後張り出すなどの周知やリハビリ送迎など、患者が増える対策は

A 病院改革の経験がある経営アドバイザーと経営の分析などをしながら協議をしているところである。午後診療の周知を図っていきたい。

## 【委員からの意見】

救急病院である公立病院として、何とか生き残りをかけて収益を上

げる工夫をして頂きたい。

## Q コロナの時代だからこそ、人と人が触れ合うことを重点において、受け入れる環境やサービスの向上、職場の雰囲気づくりを、1人1人が意識して改革していくことが大事では。

A 接遇向上委員会も立ち上げ、さらに経営向上委員会も立ち上げるので、職員が危機感をもって病院全体で取り組んでいく。

## 議案第28号 令和3年度えびの市病院事業会計予算について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、患者数の増が見込めないことにより、医療収益については昨年度より少ない予算計上となりました。

## Q 計画としての意気込みは欲しいと思うか。

A 見込みとしても大変厳しい状況である。今後立ち上げる予定の経営向上委員会や、管理会議の中で検討していく。

総務教育常任委員会  
委員長 西原 義文



# 産業厚生 常任委員会 報告

3月定例会において、当委員会に付託されました議案16件、陳情1件について審査を行いました。審査の結果、議案16件については全会一致で原案の通り決まりました。また、陳情第12号については反対の討論があり、挙手による採決を行った結果、賛成なしで不採択とすることになりました。主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

**A** 導入している市町村の料金を参考にして設定した。

**議案第7号 えびの市児童扶養手当支給条例の一部改正について**  
児童扶養手当について、支給対象世帯をひとり親世帯へ拡大し、支給額について児童1人月額2,500円に改めるものです。

**Q** 対象年齢と対象者数は何名か。  
**A** 年齢は0歳から15歳までで児童数は57名である。

**議案第10号 えびの市アウトドアセンター条例の一部改正について**

電動アシスト付自転車等の使用料を設定し、同センターの利用料金を指定管理者収入とするものです。

**Q** 電動アシスト付自転車の使用料の設定にあたって類似団体等の調査は行ったか。

**議案第23号 令和3年度えびの市国民健康保険特別会計予算について**

国民健康保険被保険者の疾病・負傷、出産及び死亡等に必要な保険給付を行うものです。

**Q** はり・きゆう・マッサージュの登録事業所の数と施術の申請方法及び対象者の範囲は。  
**A** 登録は、えびの、小林、高原を併せて32件あり、申請は担当課で利用証を発行している。なお、対象者は国民健康保険加入者全て対象となる。

**議案第25号 令和3年度えびの市介護保険特別会計予算について**

高齢者が自立した生活を営む

ことができるよう介護保険サービスを提供するものです。

**Q** 西諸地域介護認定審査会の構成内容は。  
**A** 介護福祉士、ケアマネジャー、薬剤師で構成し、医師もオブザーバーとして6名入っている。

**Q** 一般介護予防事業費の「ポランティア奨励金」とは具体的にどのような内容か。

**A** はつらつサポーターが行った活動実績に基づいて活動評価ポイントを付与するもので、ポイントに応じた変換奨励金を1ポイントにつき100円で計算し年度末に交付するものです。

**陳情第12号 令和2年えびの市観光緊急誘客対策事業に対して調査及び究明を行う百条委員会等えびの市議会に対して求める陳情書**

## 〔反対意見〕

この陳情の主旨は百条委員会等を設置するという陳情書であるが、不正があるというようなことは明らかでなく、百条委員会を設置するには値しない。

産業厚生常任委員会  
委員長 中山 義彦

# 予算審査 特別委員会 報告

## 令和2年度 予算審査特別委員会報告

3月定例会において、当委員会に付託されました議案1件の審査を行いました。審査の結果、原案のとおり決まりました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

**議案第15号 令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第19号)について**

〔農林水産業費〕  
道の駅運営事業費

1,93万9千円

**Q** 補償金の積算方法は。

**A** 指定管理者JAと協議を行い、収支実績や休業日数等から決定した。JAの意向では、約60万円は運営経費補填、残りの金額で商品の損失が明確な農家への運営協力金として渡すとのことであった。

【農林水産業費】  
新規就農総合支援事業費

減額 2,359万2千円

**Q** 事業の申請者が少ないのであれば、これまでの追跡調査や支援制度の見直し等を行うべきではないか。

**A** 制度の見直しや他自治体の状況などを把握したうえで精度を高める必要があるため、今後取り組む。

【商工費】  
白鳥温泉施設管理費

571万2千円

**Q** 協定書に基づいての算出なのか。

**A** 令和3年3月31日の決算で赤字分を計算して補填する

【教育費】  
小学校管理費光熱水費

100万5千円

**Q** 増額の要因は。

**A** より、新型コロナウイルスの予防対策での換気による電気料の増加が見込まれるためである。来年度に向けて、効率的な運用検証を進めていく。

令和2年度予算審査特別委員会

委員長 遠目塚 文美

令和3年度

予算審査特別委員会報告

3月定例会において、当委員会に付託されました議案1件の審査を行いました。

審査の結果、修正案が提出され、討論の結果、修正案は賛成少数で否決、原案は賛成多数で決まりました。

以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

議案第22号 令和3年度えびの市  
一般会計予算について

【総務費】

防犯・防災器具類購入費

510万7千円

**Q** 難聴地区対策は。

**A** 戸別受信機自体は100台購入予定だが、電波が届かない場合はさらに外付けのアンテナを設置しないとけない。併せて、現在宅内にいる場合は音が聞こえにくいことがあるため、フリーダイヤルで直近の放送内容は聞ける体制も作っているため、今後さらなる周知を図っていく。

【農林水産業費】  
農業継承推進事業費

170万7千円

**Q** この事業の周知方法は。

**A** 市内に遊休施設がどれだけあるの意思があるのかの調査を考えている。その結果を受けて、継承希望や具体的な調査を関係機関一緒に行い、その動向をデータベース化して就農に繋げていきたい。また、これまでは研修希望者を市外からと限定していたが、市内研修生も可能として進めていく。

【民生費】  
子ども・子育て支援整備事業補助金

1,632万7千円

**Q** 飯野地区は、飯野小学校に併設している児童クラブの待機児童は0人だと聞いているが、必要性の理由は。

**A** 令和2年4月初時点において5年生で3名、4年生で4名、3年生で1名、合計8名の入所希望に沿えなかった児童がいた。飯野地区については、飯野小学校の児童クラブは直営でやっているが、民間のノウハウを児童クラブ運営に活かして欲しいと思い、今回の整備で今預かっている直営施設の児童のうち、定員の1部、30名程度を新たな施設でお願いをする。

委員会審査において、当初の説明では、直営は残したまま民間委託を増やすとの説明だったが、今後直営の児童クラブをなくし、全て民間委託へ移行する考えが示されたため、答弁の一貫性を問うため市長同席で審議。

**Q** 今後も子供が増える状況にない中、新たに増設された保育園に増築して直営の児童クラブから30人移す計画が説明された。本来、子どもは自治体が責任を持つものであって、民間に任せるとが正しいとは思わない。

**A** 新しい保育園設置を市で決断した際にも、当初から児童クラブも一緒に併設したいという計画があった。これまで市としては民間の専門の組織の中で児童クラブを営んでいただきたいと飯野地区にある他の社会福祉法人にはお願いをしていたが、結果として法人は受け

入れられないとのことで、引き続き直営でやることになった。

修正案・子ども・子育て支援整備事業補助金の削除

【討論】

修正案に賛成

えびの市の少子化をどのように判断されているか。税金を投入する以上、5年10年先を見越した調査や協議が必要ではないのか。現在のえびの市の財政状況を考えれば、経費節減を図りながら財政改革を重視しなくてはならない時期が来ているといっても過言ではないことから修正案に賛成するもの

原案に賛成

新たに児童クラブを新設することで、児童クラブの環境の向上や選択肢の増加。児童、保護者の対人関係改善。保育園と併設することで、小学校と保育園に兄弟で同時に通う子ども達の送迎の負担軽減に繋がることから賛成するもの

原案に反対

マイナンバーカードのセキュリティ上の課題、児童クラブの民間委託に関しての自治体の責任、国民健康保険の問題、後期高齢者医療制度や介護保険制度など、高齢者対策の問題、産業団地関連事業、住宅新築資金等管理費に関する住宅資金返済に対しての国の責任の所在等については評価できないことから反対するもの。

令和3年度予算審査特別委員会

委員長 遠目塚 文美

# 一般質問

※一般質問の際のマスクの着用については、えびの市議会では議場で3密対策をとっているため、各議員の判断にゆだねています。

## 何よりも安全な公共施設を!!



上原 康雄  
議員



**質問** 老朽化が進む公共施設における事故を未然に防ぎ、市民の皆さんに安心して施設を利用していただくためには、日頃の点検観察からいち早く変化、異変に気づき、潜んでいる不具合を改善につなげることで事故の未然防止につながる。この度、公共施設点検マニュアルが作成された。今後このマニュアルをどのように活用されるのか。

**市長** 事故を未然に防ぎ、市民の皆さんに公共施設を安心して利用していただけるよう、施設における安全確保は重要な責務である。公共施設点検マニュアルを積極的に活用し、施設の安全点検を習慣化することにより、公共施設の安全性の向上に努力する。



新たに作成された公共施設点検マニュアル

**質問** 通学路等のカーブミラーの安全性が問題視されている。定期的な安全点検が重要である。安全点検の実施状況は。

**建設課長**

カーブミラーの安全点検は関係機関と協力をしながら定期的に点検を実施している。今後もカーブミラーの安全性の確保に努めていく。

## 京町温泉郷活性化の景観形成を!!



蔵園 晴美  
議員



**質問** 京町温泉郷の街並み形成で、日南市を例に条例を制定し温泉町にふさわしい景観形成を求めているが、令和3年度施政方針にも示されていない。京町温泉郷街並みの景観形成をどのような計画をもって推進されるものか市長の考えを聞きたい。

**市長** 提案のあった昭和のまちづくりとか、特徴を活かしたまちづくりを3ヶ年計画の中でしっかりと検討を進めていきたい。

**質問** まちづくりに関しては行政主導が必要だ。職員間で協議する研究グループを作り提案している考えはないか。

**市長** 就任後目標に達していないところがある。反省は持っている。まちづくりは行政の方で示す

べきだろうと考える。1課では解決できる問題ではない。全庁的な取り組みが必要。担当を作ることとはまってしまうが今後情報を共有しながら連携を取り、方向性を協議していきたい。

**質問** 観光振興計画で矢岳高原活性化にどう結びつけるか。

**市長** 今回の3ヶ年計画は課内で検討する。その中で進んでいくものと考えている。



京町温泉郷の景観形成を



大胆な行財政・農業改革を図れ



中山 義彦  
議員



案した見解は。

**市長** 大型工事で起債が増え基金が減っており、ここ数年財政負担は増えている。

**質問** 市長公約で行政のスリム化を掲げている。この内容と達成度は。

**市長** 民間委託等で行政規模を小さくしてコストを削減することを掲げた。正職員の数は、約300名で推移している。

**質問** 産業団地の原価として、市民に公表している事業費以外の調査設計費や職員人件費及び今後の管理費を含めた数字を出してほしい。

**市長** 人件費は、仮の計算であれば数字として出るが、細いところは正確には残っていない。そういう考え方を限定したものは検討し、誠意を持って伝える。

**質問** 市長在任約12年間で、農家の収益は上がったか。

**市長** 農業政策の評価は難しい。農業者の豊かさは、農業粗生産額のような数字でないと示しにくい。

**質問** 市長公約で、財政の健全化の継続とあるが、無駄な事業の見直しの英断が見えてこない。今の時点で、財政見通しの数値も勘



収益向上政策が不可欠な農業部門

国道447号線の整備計画について



小東 和文  
議員

うか。

**建設課長** 原因の特定については困難であると考ええる。安全な水であると認識している。

**質問** 重金属物質対策を最重要課題と捉え地区住民への現況報告進捗状況の説明会を実施するように市長からも約束してもらえるか。

**市長** 県、市ともに掘削前に今後の工事の期間中も含めて定期的な説明、進捗状況等も含めて説明の機会を作っていく。

**質問** 西内堅から伊佐市へと結ぶ国道447号線の横断道路、建設ルートの真幸トンネルの掘削工事の着工は令和3年度の後半と聞いている。以前トンネルの手前でボーリングによる地質調査5ヶ所で基準を超える重金属が確認された。この白川水系の水で内堅・溝ノ口・岡松地区の約百町歩の水田で稲作を営んでいる。水質検査はどうなっているのか。

**建設課長** 県では工事に伴い平成12年度から水質に影響がないか確認を行うため定期的な検査を行い水質に問題無いと伺っている。

**質問** 先月まで岡松地区内の白川水系の河川強化工事があり、魚類調査を行ったが、魚が一匹もない状況だ。その原因は何だと思



国道447号線の横断道路



# 一般質問

## 岡元椿堀線の早期完了を!!



栗下 政雄  
議員



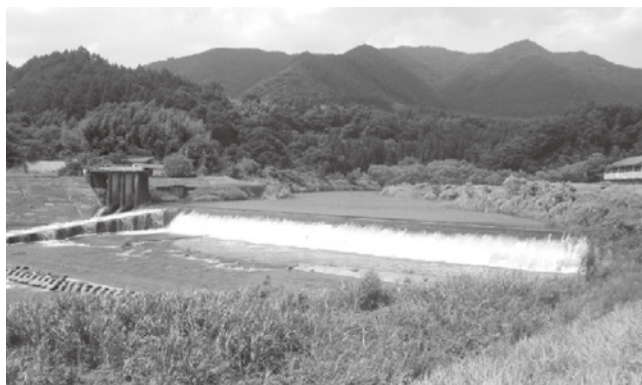
**質問** 市道岡元椿堀線改良進捗状況について伺う。

**市長** 現在計画しているあきしげ湯の交差点から市道西長江浦線交差点まで、延長が1096mあり、平成28年度に工事着手し今年度延長625mを含め改良工事が完了する。残りの区間については、令和6年度完了を見込んでいます。

**質問** 西長江浦線の交差点部分の計画について伺う。

**建設課長** 交差点部の計画については、現道拡幅ということ考えているが、詳細については警察と協議することになると考えています。

**質問** 下方土地改良区の取水口は、川内川下方井ぜきだが井ぜきの改修計画は進んでいるのか伺う。



工事がまたれる下方井ぜき

**市長** 下方井ぜきの改修については令和2年度も、川内川上流河川改修期成同盟会を通じて、国土交通省の方に要望を行っている。また12月には独自の要望として飯野の町自治会長、麓自治会長、上方土地改良区理事長より要望書を提出して頂いている。国土交通省川内川河川事務所に提出している。

## 市民の生活環境改善を図れ



竹中 雪宏  
議員



**質問** 障がい児の療育環境に関する具体策を示せ。

**市長** 障がい児通所支援施設は令和3年度中に、一定の方向性が示せるように協議を進める。また、送迎の負担軽減を図るため、要綱の改正を行い予算計上した。

**こども課長** 障がい児の福祉向上に努めるため、保育士支度金・人材確保推進事業で対応する。また、施設の環境を整えるため補助制度を新たに創設した。

**福祉課長** 障がいのある方や家族の方々に安心できる環境が提供できるように連携を図る。また、指定特定相談事業所の設置に向けて、前向きに検討を頂いている。

**質問** 臨時休業に伴う道の駅出荷者協議会への補償金の支出は。



障がい児に対応できる施設

**市長** 出荷者協議会・指定管理者を交えて意見を頂き、補助金等も予算化した経緯もあるので、そういった形で検討させて頂く。

**質問** 湯田・西郷地区の排水対策は、抜本的な改良が必要である。

**市長** 補修工事の検討を含め、方向性を示せるように指示する。

**質問** 本市が発注する工事の予定価格を事前に公表する考えは。

**副市長** 3年度より公表予定。

※ Well-beingの実現を



遠目塚 文美  
議員



について、現在の進捗状況は。

**市民環境課長** 令和3年度中に

国から公表される導入実践マニュアルを受け、支援制度を構築する。

**質問** 脱炭素エネルギーの1つ、

水素を視野にした企業誘致は。

**企業立地課長** 水素エネルギー

を活用・研究する企業の記事を目にすることもある。業界の動向を注視し、情報収集に努め、立地環境にニーズがあるか調査する。

**質問** 新型コロナウイルス禍で、オンライン診療の必要性が高まっている。えびの市立病院での現状は。

**病院事務長** 国がデジタル化を進める中、新型コロナウイルス対応策として有効だと認識している。国の指針を研究し、1つの選択肢とするためにもインターネットの環境整備に取り組みたい。

**質問** 産後ケアや病児保育を備えた病院建て替えを検討しないか。

**市長** えびの市立病院の建物はまだ耐用年数があるので、様々な工夫をしながら改良していく。

**質問** 新通報システムLIVE 119の導入について研究しては。

**企画課長** 西諸広域行政事務組合に研究の提案をしていく。

**質問** 高齢者等のゴミ出し支援



日常生活に結び付くSDGs

※Well-beingとは…持続する幸せ

西郷・島内を水害から守れ



西原 政文  
議員



**質問** 西郷霊園から種子田橋、

堂本用水、小田堂川の改修を急げ。

**農林整備課長** 調査を行った。

西郷霊園近くの水門改修は今年秋に行い下流は拡幅を計画する。種子田橋下流は、今年を含め年次計画で行う。小田堂川は川内川があるので国、県と協議をする。

**質問** 市立病院は市民の安全を守る上で公立として残すべきだ。

**市長** 皆さんに使っていただける公立病院として残していく。

**質問** 日本は広島、長崎、ビキニ環礁、福島と核の被害を4回受けた国である。川内原発は廃炉し国連の核兵器禁止条約を批准すべきだ。

**市長** 原水禁など平和を願う人たちが来られた時は協力している。

**質問** コロナ対策で国と市に要望書を出したが対策をとったか。

**市長** 関連業者それらの支援についてプレミアム商品券など市独自の対策を行ってきた。今後も必要な対応をしていく。

**質問** 学校給食費の無償化を補正予算で実行すべきだ。

**市長** 年度途中でなく新年度の大きな目玉として、今回提案していただいたことも含めて担当課と協議する。



秋に改修予定の水門



# 一般質問

## 格差のない環境整備を!!



田口 正英  
議員



**質問** 中和処理施設の抜本的な対策設備の整備に乗りだすとして県が事業費1億9,500万円計上した。具体的な内容を示せ。

**建設課長** 硫黄山白濁協議会の有識者からの意見を踏まえ恒久的な施設を構築するため構造や材質も含めた検討がなされ、詳細が完了すれば令和3年度内に着手する。

**質問** この施設の維持管理に関する経費は市が負担するのか、また県が負担するのか。

**市長** 現時点では決まっていはいないが、ランニングコストが大幅にかかると予想されれば最終的には市も協力していく。

**質問** 設備にかかる費用を軽減するために国に要請していくつもりはないか。



改修が急がれる橋梁

**市長** 最終的に県の施設として設置するが特殊なケースでもある事から引き続き要請はしていく。

**質問** 市道桃ヶ迫柳水流線の整備について計画を伺う。

**建設課長** 橋梁の強度については問題はないが斜角であるため通行に支障があり今後検討する。他の整備については災害復旧事業が行われているので調査していく。

## コロナワクチン接種体制は!!



松窪 ミツエ  
議員



**質問** 現在での、新型コロナウイルスの管理体制は。

**健康保険課長** 一般向けのコロナワクチン（ファイザー社）の管理については、デイジープフリーザー（超冷凍庫）を本庁に置き、健康保険課で管理する。ここから医療機関に分配することになる。

**質問** ワクチン接種は本人の同意が必要。意思の確認の方法は。

**健康保険課長** 予診票で医師の診察、説明を受け予防接種の効果や副反応等を本人が理解したうえで意思の確認を行うことになる。本人の接種の意思を確認しにくい場合は、家族等に協力を得て本人の意思の確認を行うことになる。

**質問** 現在、本庁舎東側の駐車場には、職員の自家用車の駐車が

見られなくなったがなぜか。

**財産管理課長** 本庁に勤務する職員、臨時職員の自家用車の管理について、東側の駐車場は市民や本庁を訪問された方々の外来駐車場として利用している。この外来駐車場に職員が駐車する事例が見られていたため、定例課長会議等で定められた駐車場を利用するように徹底を図った。今後も駐車場利用のマネーについて働きかけを行っていく。



庁舎東側の来客用駐車場

コロナワクチン接種計画を問う!!



吉留 優二  
議員



**質問** 総理は、高齢者向けワクチン接種を4月12日から開始すると発表している。必要なワクチンの数量確保が今後の課題だが、ワクチンは最後まで不足することなく入手できるか伺う。

**健康保険課長** 国の方針として6月末までに必要なワクチン接種量を配分し終えると聞いている。

**質問** 厚生労働大臣は、ワクチン接種による副反応で死亡した場合、420万円、1級障がいの場合、年額で505万6,800円の補償をすることになっている。副反応が起きた時、市独自の細かい対応や最後まで補償・介護の責任を取るといふ姿勢が大事だと考えるが市長の見解を伺う。

**健康保険課長** 予防接種との因



コロナワクチン接種始まる

果関係を厚生労働省が認めた場合、医療費や障がい者年金、介護加算、死亡一時金が給付される。

**市長** 円滑に対応できるように職員に指導していく。

**質問** 15歳以下は基礎疾患があっても対象になっていないが、今後のワクチン接種の計画を伺う。

**健康保険課長** 15歳以下は現在接種対象外だが、今後は接種が可能になった時は、対象者全員分の接種費用・接種委託料は保証する。

令和3年1月臨時会 議案審議表

1. 議案等

付託委員会番号	件名	審議結果	北	小	吉	金	中	遠	小	田	松	上	竹	西	西	蔵	栗
			國	宮	留	田	山	目	塚	東	口	窪	原	中	原	原	園
報第1号	専決処分した令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第14号)の承認について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第2号	専決処分した令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第15号)の承認について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第1号	令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第16号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和3年3月定例会 議案等審議結果表

1. 議案等

付託委員会番号	件名	審議結果	北	小	吉	金	中	遠	小	田	松	上	竹	西	西	蔵	栗
			國	宮	留	田	山	目	塚	東	口	窪	原	中	原	原	園
報第3号	専決処分した令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第17号)の承認について	原案承認	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第4号	専決処分した令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第18号)の承認について	原案承認	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	別段異議はない	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第2号	監査委員の選任について	同意	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第3号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号	総務教育 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	産業厚生 えびの市新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



付託委員	番号	件名	審議結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下
総務教育	議案第6号	えびの市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第7号	えびの市児童扶養手当支給条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第8号	えびの市国民健康保険条例及びえびの市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第9号	えびの市介護保険条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第10号	えびの市アウトドアビジターセンター条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第11号	えびの市道の構造の技術的基準及び道路標識の寸法を定める条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第12号	えびの市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第13号	市道の路線廃止について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第14号	市道の路線認定について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度予算審査特別委員会	議案第15号	令和2年度えびの市一般会計予算の補正(第19号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第16号	令和2年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第5号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第17号	令和2年度えびの市後期高齢者医療特別会計予算の補正(第3号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第18号	令和2年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第4号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第19号	令和2年度えびの市産業団地整備事業特別会計予算の補正(第2号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第20号	令和2年度えびの市水道事業会計予算の補正(第2号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第21号	令和2年度えびの市病院事業会計予算の補正(第4号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度予算審査特別委員会	議案第22号	令和3年度えびの市一般会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
産業厚生	議案第23号	令和3年度えびの市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
産業厚生	議案第24号	令和3年度えびの市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
産業厚生	議案第25号	令和3年度えびの市介護保険特別会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
産業厚生	議案第26号	令和3年度えびの市産業団地整備事業特別会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第27号	令和3年度えびの市水道事業会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務教育	議案第28号	令和3年度えびの市病院事業会計予算について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第29号	令和3年度えびの市一般会計予算の補正(第1号)について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 2. 請願・陳情

付託委員	番号	件名	審議結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下
産業厚生	陳情第12号	令和2年度えびの市観光緊急誘客対策事業に対して調査及び究明を行う百条委員会等をえびの市議会に対して求める陳情書	不採択	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

## 3. 議員・委員会提出議案

付託委員	番号	件名	審議結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下
	議員提出議案第2号	えびの市議会議員定数条例の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員会提出議案第6号	えびの市議会会議規則の一部改正について	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

/:議長は採択に加わらない ○:賛成 ●:反対 一:棄権 欠:欠席

## 議員定数等調査特別委員会 最終報告

当特別委員会は、中間報告以降、3回の委員会を開催し、全9回の委員会を開催しました。

第7回委員会では、アンケート結果の集約を行い、第8回委員会において、これまでに調査研究した結果及びアンケート集約結果を元に委員会としての最終結果を出したところです。

結果としては、議員定数については1名削減の14人とする。議員報酬については現状維持とする結論となりました。

まず、議員定数については、現状維持及び削減という意見がありました。

### 【現状維持の意見】

○議員定数が減ることによって支障があるのではないかと、また住民の声が届かなくなるのではないかと心配する市民の声がある。  
○人口比率だけを見て定数を決めるのはいかなものか、予算の内容を見て決めるべきだと思う。

### 【削減の意見】

○人口減少を考慮して10年先までを見越して削減するべき。  
○少ない人数で議会運営をすることになる訳だが、これに対する対応は、質でカバーす

れば良いと思う。

○議会としてのチェック機能の低下に繋がるのではないかという点については、議会運営や常任委員会等、議員活動のあり方を工夫することで少数精鋭でも対応できると考える。

議員定数に関しては、人口減少が続く限り、今後も市民の皆様から削減の要望が出てくると思われま。人口減少問題を無視することはできませんが、人口減少が続く限り定数を減らし続けるという認識は、当特別委員会の全委員が持っていないところでした。

現在の予算規模や審議する議案の量が減らない限り、議会としてのチェック機能の保持及び議会運営上の観点から、これ以上の定数削減は厳しいという認識は、全ての議員が共通認識として持ち、各議員が様々な機会を捉えて、市民の皆様にご説明していくことが大切であるという事は、委員の共通認識でありました。

次に議員報酬について出された各委員の意見について報告します。

議員報酬については、増額及び現状維持の意見がありました。

### 【報酬増額の意見】

○削減する1名分の報酬を14人で割った金額を引き上げるべき。

### 【現状維持の意見】

○新型コロナウイルス感染症拡大防止のために今後も多額の財政支出が予想される中、報酬について議論する時期ではない。

○議員報酬については、現状維持と決定したが、若い世代、子育て世代が政治参画しやすい環境として、生活面を心配せず、議員活動に専念できる報酬額については今後検討するべき。

という意見もあり、今後の課題であります。最後に、当特別委員会の最終的な結果を出すにあたり、委員全員が様々な意見を持っており、それらの意見は、どれも市議会のため、市民のため、将来のえびの市のためを考えられた貴重な意見でした。

議員定数および議員報酬に対する考え方に何が正解というものはないということを改めて感じたところです。

今回アンケート調査にご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

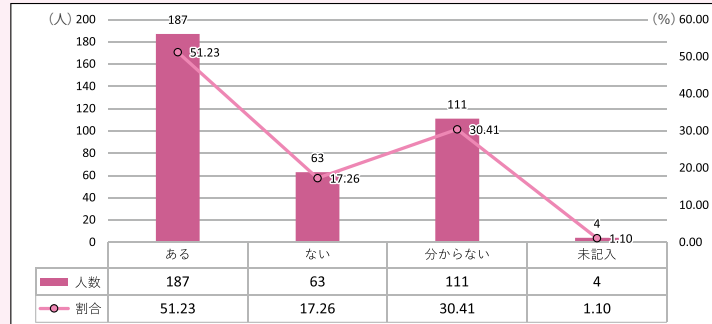
議員定数等調査特別委員会

委員長 栗下 政雄

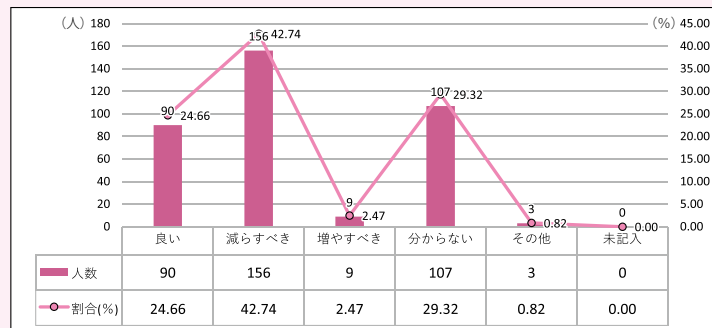


## 議員定数等調査特別委員会 アンケート集計結果

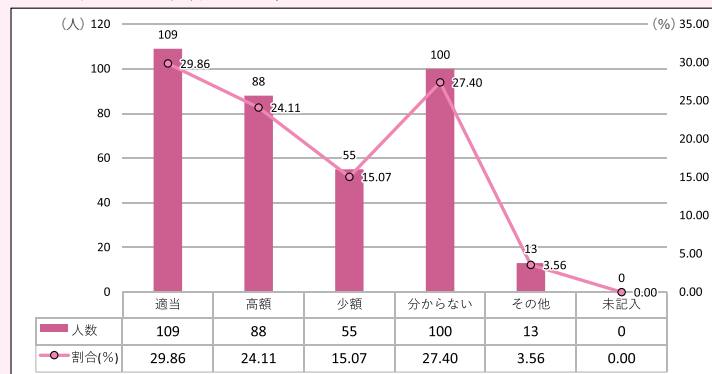
問3：議案の審査内容や結果に関心があるか？



問5：現在の議員定数15人をどう思うか？



問7：現在の議員報酬304,000円をどう思うか？



### 議員提出議案第2号

## えびの市議会議員定数条例の一部改正について

可決

#### (提案理由)

議員定数等調査特別委員会の決定に基づき議員定数を15人から14人へ変更するため、えびの市議会議員定数条例（平成11年えびの市条例第16号）の一部を改正するものである。

#### えびの市議会議員定数条例の一部を改正する条例

えびの市議会議員定数条例（平成11年えびの市条例第16号）の一部を次のように改正する。  
本則中「15人」を「14人」に改める。

#### 附 則

この条例は、次の一般選挙から施行する。



## アウトドアステーション えびの

近年、バーベキューやオートキャンプなどのアウトドアを楽しむ人が増え、さまざまなアクティビティも充実しています。また、今コロナ禍でさらにアウトドアへの関心が高まっており、えびののアウトドア拠点である「アウトドアステーションえびの」においても、市内外からの交流人口が増えることが期待されます。

今回スタッフの方々にアウトドアステーションの楽しみ方などについてお話を伺いましたのでご紹介します。

※写真は施設スタッフの

村上さん(左)と岡園さん(右)



「道の駅えびの」に隣接する「アウトドアステーションえびの」は、2020年度より新しい指定管理者である株式会社BRIDGE the gapのもと、リニューアルオープンしました。

えびの市のアウトドア拠点施設として、アウトドアアクティビティの案内や情報の発信、またレンタサイクルやアウトドア関連の商品の販売も行っています。

施設内にはカフェがあり、フリースペース・フリーWi-Fiなのでテレワークやミーティングとしても活用できます。お弁当や飲み物の持ち込みも可能です。

アウトドアステーション えびの  
営業時間

9 : 00 ~ 18 : 00

[https://outdoorcity-  
ebino.com](https://outdoorcity-ebino.com)

T E L 0984-48-7650



## アウトドアステーションのおすすめポイント！

1

トレッキング、キャンプ、sap,サイクリングなど  
さまざまなアクティビティの楽しみ方をご案内



2

県内でも販売している所が少ない  
モンベルの商品が購入できます！

3

緑の芝生に  
囲まれたカフェスペースで  
カフェラテやキャラメルマキ  
アート、緑茶・ほうじ茶、  
小林産のハーブティーなど  
を飲みながらリラックスした  
時間が過ごせます。



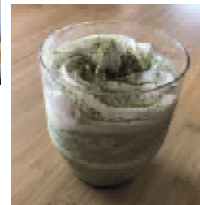
抹茶フラッペ ☞  
400円

ブレンドハーブティー

☞ 250円

キャラメルマキアート

☞ 350円



気軽にお立ち寄りください☺  
お待ちしております！



やってみよう！

4

電動自転車（E-MTB）で気軽にサイクリングが体験できます。  
えびのの自然の新たな魅力を発見してみませんか。

【 レンタサイクル 】



・電動アシスト付きマウンテンバイク

2500円/4時間

・クロスバイク 1500円/4時間

※保険、1ドリンク付



## 産業厚生常任委員会

## 管内調査報告書



修復前



修復後

11月に二回行われた、農水省の災害査定官が財務省の立会官との災害査定での報告の被害額査定です。

7月豪雨災害による8月時点での農林整備課の災害被害調査報告では、農地が99件、被害額9,895万円で、施設が133件、被害額2億6,992万円、農地、施設の合計232件、被害額3億6,887万円の被害額査定です。

### 「7月豪雨災害で被害を受けた田畑・施設の被害査定」

産業厚生常任委員会では、7月豪雨災害の被害状況を調査し今後の復旧について協議しました。

### ■調査内容

7月豪雨災害に伴う市内被害状況調査

### ■目的

第4委員会室

令和3年2月19日（金）

### ■日時・場所

は、農地30件、170筆、受益者93名、被害額1億458万3千円で、施設が39件、被害額1億6,685万円、農地、施設の合計が69件被害額2億7,143万3千円の被害額査定です。

### 「災害復旧工事実施状況」

全体面積16・39haの内工事が完成し引き渡せる可能性がある農地が、5月が6・6ha、6月が3・91ha、10月が5・88haと報告を受けております。

これによりますと令和3年度の水稲の作付けは三分の二が作付けできない可能性が高いです。

### 「災害で被害を受けたほ場整備・耕作放棄地の整備について」

ほ場整備の声が上がっていたが、地元理解をいただきほ場整備はせず、早い復旧工事での災害復旧工事となったとの説明でした。

耕作放棄地整備の説明は、令和2年度耕作されていない田畑は災害復旧整備対象外となっており整備は出来ないとの説明でした。

産業厚生常任委員会として、今回の管内調査の内容を検討し今後も見届けて行きます。

産業厚生常任委員会

副委員長

吉留

優二

## 編集後記

新型コロナウイルス発生から2度目の卒業・入学式を迎え、例年なら華やかな中での式典が行われ笑みあふれる記念行事の光景がみられるはずでしたが、コロナ禍では物静かな中で行われ、しばらくはこのような状態が続きますが、後になってみれば、これもまたその時の記念として、一つの「思い出」となるのではないのでしょうか。

今年には桜の開花と同時期に他の花も咲き始め、一辺に色々な種類の花が開花し、春らしい雰囲気を楽しめました。コロナ禍での花見は、酒を手に円座になつて宴をする姿などは見られませんが、これもまた、別の捉え方をすると、ゆっくり、のんびりと花見ができて、本来の花の美しさに気が付く絶好のチャンスではなかったかと思えます。コロナ禍での生活様式も大きく変化し、これからはシンプルな形式に変わっていきますが、新型コロナウイルス感染症を軽視せず最大限の注意を払いながら、日々の生活を過ごしていきます。

議会広報特別委員会

委員 西原 義文